

【J-MOTTO 会員ログイン】

SAML 認証ログインマニュアル

[Google Workspace 用]

目次

1	はじめに.....	2
2	初期設定 (Google Workspace).....	3
	サービスプロバイダーの追加.....	3
3	初期設定 (J-MOTTO / 会員情報管理画面への設定).....	9
4	ログイン許可について.....	11
	SAML の仕組みと制限事項.....	11
	特に注意頂きたいこと.....	11
	Google Workspace での実際の許可設定.....	12
5	一般ユーザー向け (ログインの仕方について).....	13
	お問合せ.....	14

1 はじめに

【概要】

Google Workspace の SAML 認証の仕組みを使い J-MOTTO サイトに通常は「会員 ID」「ユーザーID」「パスワード」の 3 要素でログインして頂いたものを Google Workspace のログイン方法に統一できます。
本書では前提条件や注意事項、管理者による設定の手順について説明します。

【前提条件】

SAML によるログイン連携を行うには、「Google Workspace」の「サービスプロバイダー」に当社専用のアプリケーション (SAML 認証用) を設定頂く必要があります。

その為、Google Workspace のご契約においてもこの「Google Workspace」および「サービスプロバイダー」の設定が可能であることがご利用の条件になります。

【行程概要】

- ① Google Workspace 側の「サービスプロバイダー」に SAML 設定をおこなう
- ② Google Workspace 側の SAML 設定から必要ファイルを二つダウンロードする
- ③ J-MOTTO サイト上の会員情報管理の専用設定画面からダウンロードしたファイルをアップロードする
- ④ SAML ログインさせたいユーザーに対して、Google Workspace 側のエンタープライズアプリケーションの利用権限を付与する
- ⑤ J-MOTTO 会員情報管理のユーザー情報「メールアドレス」を Google Workspace 側の「メールアドレス」と対応させる
※例: 00001 のメールアドレス設定を (00001 を使うユーザーに対応する) メールアドレスに変更し、他に重複がないか確認する
- ⑥ SAML ログインさせたいユーザーに SAML ログイン専用の URL を伝える

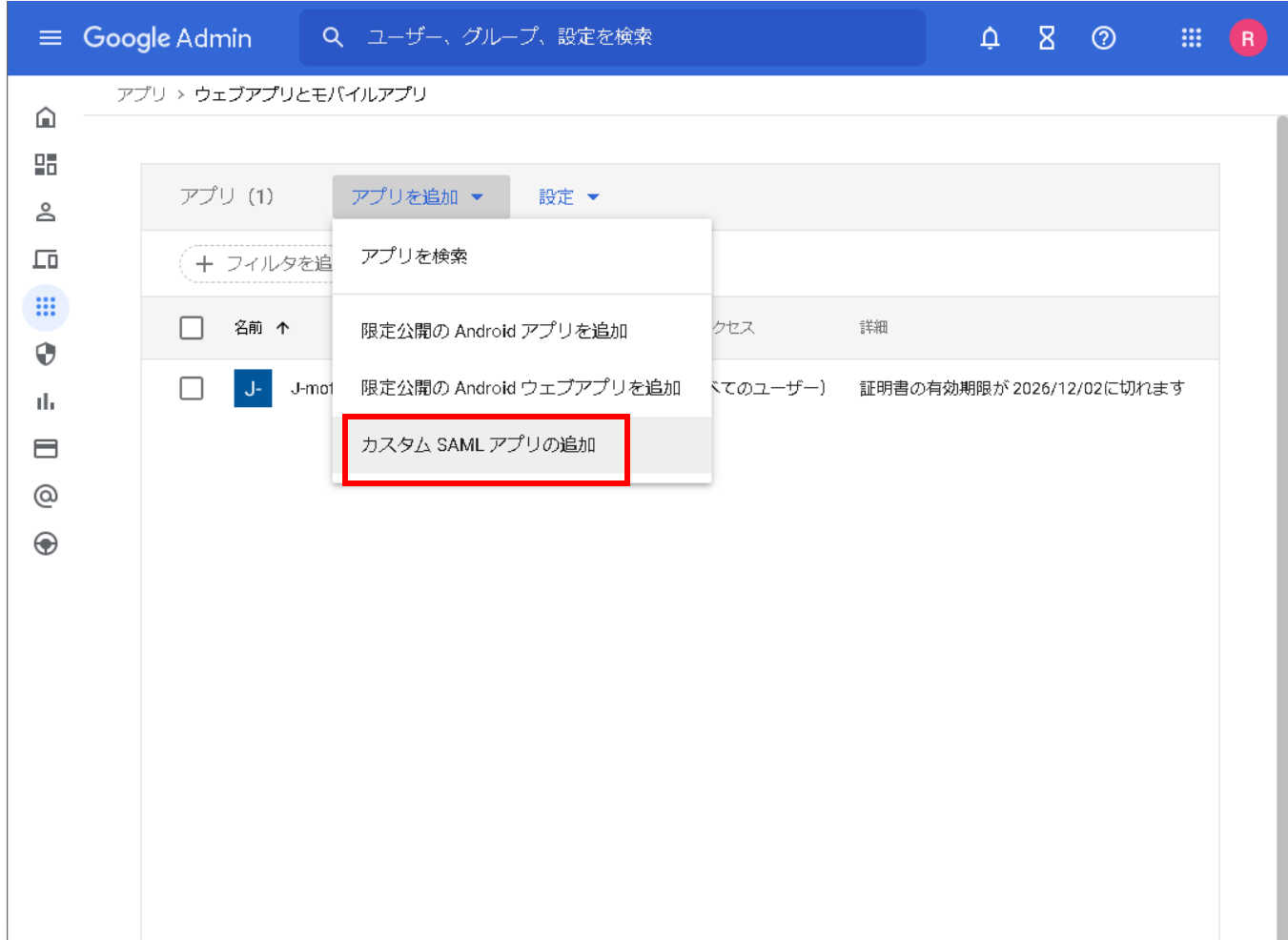
2 初期設定 (Google Workspace) サービスプロバイダーの追加

本操作では Google Workspace における管理者権限で設定してください。
SAML 認証が利用できるように Google Workspace に「サービスプロバイダー」を設定します。

お客様ご契約の Google Workspace にログインします。
Google Workspace のサイドメニューから「アプリ → ウェブアプリとモバイルアプリ」を選択します。



「アプリを追加」 → 「カスタム SAML アプリの追加」 を選択します。

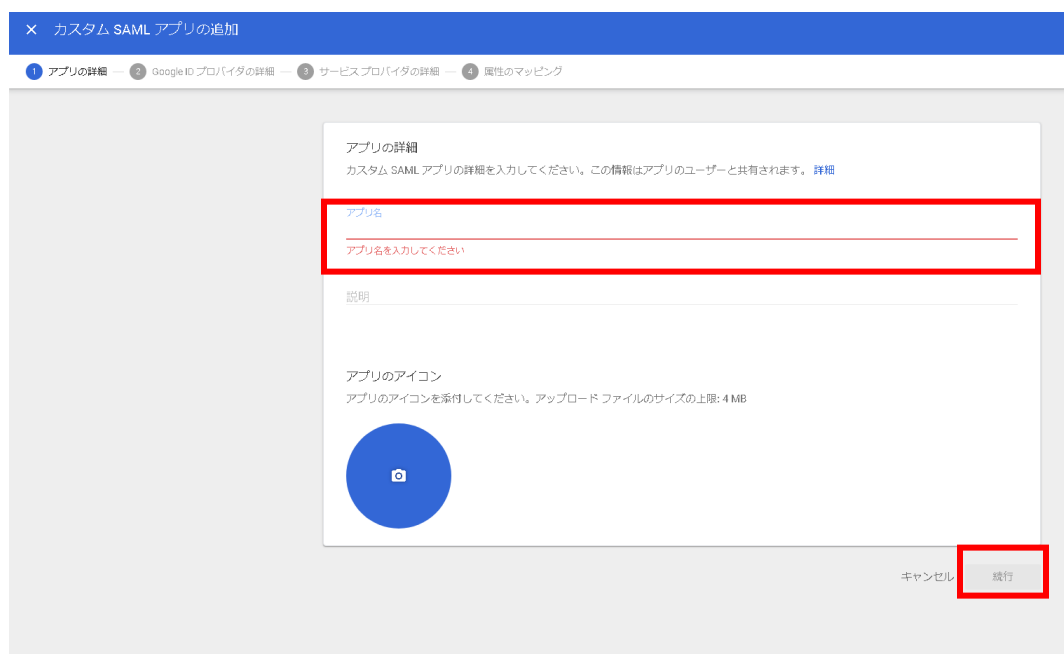


【J-MOTTO 会員ログイン】SAML 認証ログインマニュアル

「アプリ名」に対して弊社用の SAML 設定であることがわかる名前を自由につけてください。
※他の SAML アプリと同じ名前は使用できません。

「説明」及び「アプリのアイコン」は自由に設定ください。
設定なしでも問題ありません。

設定できましたら、「続行」ボタンを選択ください。



× カスタム SAML アプリの追加

1 アプリの詳細 → 2 Google ID プロバイダの詳細 → 3 サービスプロバイダの詳細 → 4 属性のマッピング

アプリの詳細
カスタム SAML アプリの詳細を入力してください。この情報はアプリのユーザーと共有されます。 [詳細](#)

アプリ名
アプリ名を入力してください

説明

アプリのアイコン
アプリのアイコンを添付してください。アップロードファイルのサイズの上限: 4 MB

キャンセル 続行

「メタデータをダウンロード」を選択してください。

「証明書」欄のダウンロードボタンを選択してください。
メタデータと証明書は後程、使用いたします。

ダウンロードができましたら、続行ボタンを選択してください。

SAML アプリに対するシングルサインオン (SSO) を設定するには、サービスプロバイダの指示に従ってください。 [詳細](#)

オプション 1: IdP メタデータをダウンロードする

[メタデータをダウンロード](#)

または

オプション 2: SSO の URL、エンティティ ID、証明書をコピーする

SSO の URL

□

エンティティ ID

□

証明書

Google_2026-12-1-17411_SAML2_0

□

↓

有効期限: 2026/12/02

—BEGIN CERTIFICATE—

```
MIIDdDCCAlYgAwIBAgI6AX19DfmOMA06CSqGSIb3DQEBCwUAMHsxzFAAABgNVBAsTC0dvb2dsZSBJ
bmMuMR0yYwYwZS51b3VudG9yZS5jb3B1bWV3MQ8wDQYDVQQDEwZhb29nbGUxGDAWBgNVBAQTD0dv
b2dsZS506b3IgV29yZS5ELMAkGA1UEBhMCVVMxEzARBgNVBAgTCkNhbG1mb3J1aWUwHhcNMjExMjAz
b2dsZS506b3IgV29yZS5ELMAkGA1UEBhMCVVMxEzARBgNVBAgTCkNhbG1mb3J1aWUwHhcNMjExMjAz
```

SHA-256 フィンガープリント

□

戻る キャンセル

[続行](#)

【J-MOTTO 会員ログイン】SAML 認証ログインマニュアル

「ACS URL」には「<https://www2.j-motto.co.jp:443/saml/sso>」を設定してください。

「Entity ID」には「[j-motto.co.jp/login](https://www2.j-motto.co.jp/login)」と設定してください。

[j-motto.co.jp/login](https://www2.j-motto.co.jp/login) 以外が設定されている場合には SAML 機能が働かず、ログインできません。

「名前 ID の形式」は「EMAIL」を選択してください。

「名前 ID」は「Basic Information > Primary email」を選択してください。

デフォルトで選択されていた場合、変更せずに先に進んでください。

「開始 URL」及び「署名付き応答」は省略してください。

設定できましたら「続行」をクリックしてください。

サービスプロバイダの詳細
シングルサインオンを設定するには、サービスプロバイダの詳細情報（ACS の URL やエンティティ ID など）の入力が必要です。 [詳細](#)

ACS の URL
ACS の URL の設定は必須です

エンティティ ID
エンティティ ID の設定は必須です

開始 URL（省略可）

署名付き応答

名前 ID
ID プロバイダでサポートされる名前 ID の形式を定義します。 [詳細](#)

名前 ID の形式
EMAIL

名前 ID
Basic Information > Primary email

戻る キャンセル **続行**

【J-MOTTO 会員ログイン】SAML 認証ログインマニュアル

以下画面では、何もせずに完了ボタンを選択してください。

属性

Google Directory のユーザー フィールドを追加および選択し、サービスプロバイダの属性にマッピングしてください。*の付いた属性は必須です。[詳細](#)

Google Directory の属性	アプリの属性
<input type="button" value="マッピングを追加"/>	

戻る キャンセル

これで Google Workspace の設定は完了です。

3 初期設定 (J-MOTTO / 会員情報管理画面への設定)

会員情報管理画面に証明書とフェデレーションメタデータ XML をアップロード

J-MOTTO の管理者権限でログインすると、管理者メニューに専用のメニューがありますので[外部連携]→[シングルサインオン設定]をクリックすると、Google Workspace の項目が出ますので[設定変更]ボタンをクリックします。



シングルサインオン設定		
サインイン方法	設定状況	設定変更
AzureAD	無効	設定変更
HENNGE ONE	無効	設定変更
GoogleWorkspace	無効	設定変更

【J-MOTTO 会員ログイン】SAML 認証ログインマニュアル


設定メニューが表示されます。

設定状況が無効になっていたら、「有効」に変更してください。

Google Workspace からダウンロードした二つのファイル(XML 形式、PEM 形式)をアップロードします。

「現在のメタデータ」に XML 形式のファイルを、「現在の証明書」に PEM 形式のファイルを選択します。

最後に[確定]ボタンを押してください。実際にファイルがアップロードされ、設定が完了します。



Google Workspace SSO設定メニュー

SSO設定

設定状況 無効

IDプロバイダーのメタデータ(XMLファイル)

現在のメタデータ 未設定 未選択 ファイルを選択

IDプロバイダーの証明書(PEMファイル)

現在の証明書 未設定 未選択 ファイルを選択

注意事項

Google WorkspaceからSSOログインを実行する際、メールアドレスが一致するJ-MOTTOのユーザーに対してログインします。J-MOTTOの複数のユーザーに対して同じメールアドレスが設定されている場合ログインすることはできません。そのためSSOログイン対象のJ-MOTTOユーザーのメールアドレスは、他ユーザーと重複しないメールアドレスを設定してください。新規の設定もしくはSAML用の証明書を更新された場合には、実際にSAML経由のログインが可能になるのは翌0時以降となります。

確定 キャンセル

SAML 認証はこれでいつでも利用できる状態になりました。

次は実際に一般ユーザーで利用を開始するまでをご案内します。

4 ログイン許可について

SAML の仕組みと制限事項

SAML 認証は Google Workspace 上ではユーザーごとに利用許可を設定することで J-MOTTO へのシングルサインオンの利用／利用不可を制御可能です。

設定完了の直後はユーザーに利用許可がありませんので、許可するユーザーに対しては本手順書で作成したサービスプロバイダーの利用許可を与えてください。

※J-MOTTO「グループウェア」の管理者権限は必要ありません。

なお、ログイン許可するユーザーについては、事前に J-MOTTO 側のユーザー設定において、Google Workspace で使用しているメールアドレスを J-MOTTO ユーザー設定の「メールアドレス」に設定してください。

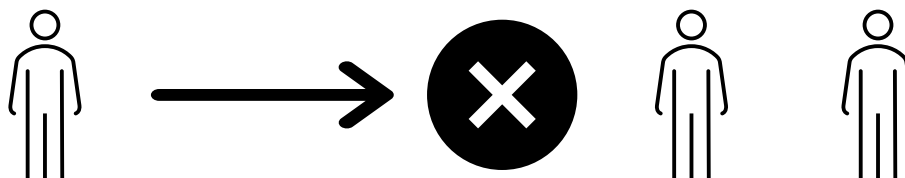
※グループウェア内の通知先メールアドレスではありません。

特に注意頂きたいこと

一つのメールアドレスを、複数の J-MOTTO ユーザーの「メールアドレス」に設定しないでください。
グループウェア内の「プロフィール」は SAML 認証で利用していませんので重複しても問題ありません。

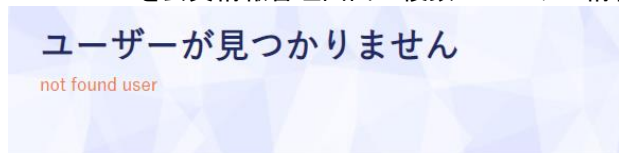
Google Workspace 側
ユーザーに割当した「メールアドレス」

J-MOTTO 会員情報管理側
ユーザー設定の「メールアドレス」



J-MOTTO においてはこの「Google Workspace」のメールアドレス情報と会員情報管理上のユーザー情報「メールアドレス」を照合してユーザーID(数字五桁)の部分特定し、ログイン済情報をログイン者(ブラウザ)に渡します。そのため、Google Workspace の一つのメールアドレスを J-MOTTO 側の複数アカウントに同時に設定された場合には、SAML 認証としてはどのユーザーID がログイン対象者か特定ができないため、J-MOTTO 画面ではログインエラーとなります。

例: 一つの UPN を会員情報管理画面の複数のユーザー情報に登録していた場合のエラー画面例



[トップ](#) > ユーザーが見つかりません

ログイン元のサービスと一致するJ-MOTTOユーザーが存在しません。
管理者に設定状況を確認してください。

Google Workspace での実際の許可設定

Google Workspace にログインし、サイドメニューで「アプリ → ウェブアプリとモバイルアプリ」をクリックします。アプリ一覧から、該当の SAML アプリを選択します。



名前 ↑	プラットフォーム	認証	ユーザーアクセス	詳細
<input checked="" type="checkbox"/> J-motto	ウェブ	SAML	オン (すべてのユーザー)	証明書の有効期限が 2026/12/02 に切れます

ユーザーアクセスを選択します。

アプリ > ウェブアプリとモバイルアプリ > J-motto



ユーザーアクセス

特定のユーザーが管理対象アプリを利用できるようにするには、グループまたは組織部門を選択してください。 [詳細](#)

[詳細を表示](#)

オン (すべてのユーザー)

サービスプロバイダの詳細

証明書	ACS の URL	エンティティ ID
Google_2026-12-1-17411_SAML2_0 (有効期限: 2026/12/02)	https://www1.j-motto.co.jp.443/saml/so	j-motto.co.jp/login

SAML 属性のマッピング

SAML 属性のマッピングが設定されていません
Google デレクトリのユーザー プロファイル フィールドを SAML サービス プロバイダの属性にマッピングします。

[SAML 属性のマッピングを設定](#)

サービスのステータス変更画面になりますので、オンに切り替えます。
※SAML アプリ追加後のデフォルト設定ではオフになっています。

管理者側の設定は以上になります。

Google Workspace の設定について注意点

SAML アプリの追加及び変更を行った際、反映に時間がかかることがあります。
(Google の公式によると最大 24 時間)

5 一般ユーザー向け(ログインの仕方について)

本操作で Google Workspace のログイン画面を利用した J-MOTTO グループウェアログインの方法をご案内します。

手順1

以下の URL にブラウザで直接アクセスします。
(ブラウザのお気に入りなどに登録されても構いません)

<https://www2.j-motto.co.jp/web/doLogin/>(会員 ID)

例:

<https://www2.j-motto.co.jp/web/doLogin/JM0000000>

手順2

J-MOTTO サイトからのログインとは異なり、(手順1の URL に対応した)会員 ID が表示されたページになりますので、会員 ID をご確認の上、「GOOGLE WORKSPACE ログイン」をクリックしてください。

手順3

Google Workspace のログイン画面になるので「Google Workspace ログイン」で普段利用されている ID と PW でログインをしてください。

ログイン成功後はグループウェアの画面となります。

注意点

Google Workspace のログイン画面でエラーが出て場合は普段ご利用中の Google Workspace の ID、パスワードの入力に誤りがないかご確認ください。

J-MOTTO のサイト画面でエラーが出た場合は、管理者による利用許可がされていない場合がありますので、お客様で Google Workspace を管理されている管理者にご相談ください。

お客様ご契約の Google Workspace のパスワードについては、J-MOTTO お客様サポートセンターではお答えできませんのでご注意ください。

お問い合わせ

J-MOTTO お客様サポートセンター	
TEL	0120-70-4515 (通話料無料) 平日 10:00～17:00 (土・日・祝日休)
チャット	https://www.j-motto.co.jp/00000000/manual/ (上記 WEB サイト内右下部) 平日 09:00～18:00 (土・日・祝日休)
メール	support@j-motto.co.jp

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。